



デフリンピック・フェスティバル

ろう者のオリンピック

「デフリンピック」を

知ろう!

入場
無料

日時

2019年3月2日(土)

13:00~17:00(受付は12:00から)

会場

新都市ホール

(神奈川県横浜市西区高島2-18-1 そごう横浜店9階)



対談&パフォーマンス

井上 康生 氏

対談 障害者スポーツの
発展を願って

井上氏による柔道のデモンストレーションあり!

講演

早瀬 久美 氏

講演

ーデフリンピックー
世界最高峰の舞台で
最高のパフォーマンスを!



アトラクション

神奈川県立横浜南陵高校

第5回全国高校生手話パフォーマンス甲子園出場校



オープニング

HANDSIGN

2005年結成。ボーカル&手話パフォーマー。

※YouTube LIVE配信が一部放送されない可能性があります。



YouTube Live



当日の様子は全日本ろうあ連盟の
YouTubeアカウントで生中継します!

<https://www.youtube.com/user/JFDSC/>

会場に来られない方はYouTubeで一緒に盛り上げて下さい!



一般財団法人全日本ろうあ連盟 スポーツ委員会

〒162-0801 東京都新宿区山吹町130 SKビル8階

TEL.03-3268-8847 FAX.03-3267-3445

E-mail jfd-sc@jfd.or.jp URL <https://www.jfd.or.jp/sc/>

コンテンツ

対談&パフォーマンス

障害者スポーツの発展を願って

井上氏による柔道のデモンストレーションあり!

【井上 康生 氏】

全日本柔道男子監督。東海大学体育学部武道学科准教授。

1978年宮崎県生まれ。東海大学体育学部武道学科卒業後、同大学院体育学研究科修士課程修了。2000年シドニー五輪100kg級金メダリスト。



講演

「デフリンピック」世界最高峰の舞台で最高のパフォーマンスを!

【早瀬 久美 氏】

大分県出身。2001年法律が改正されろう者として初めて薬剤師となる。現在昭和大学病院で薬剤師として勤務。夏季デフリンピック自転車競技日本代表選手として2013年ブルガリア・ソフィア大会、2017年トルコ・サムスン大会でマウンテンXCO女子2大会連続銅メダル獲得。文部科学大臣賞、横浜市スポーツ栄誉賞を受賞。また日本選手団主将を務めた。



オープニング

【HANDSIGN】

実話を基に制作した代表曲「僕が君の耳になる」はYouTube再生回数300万回を突破。日本初の全日本ろうあ連盟公認「デフリンピック応援ソング」HERO®を制作。

※YouTube LIVE配信が一部放送されない可能性があります。



アトラクション

【神奈川県立横浜南陵高校】(第5回全国高校生手話パフォーマンス甲子園出場校)

ホワイエでブース出展があります

デフリンピック応援グッズ販売・協賛団体出展・ゆるスポーツ体験・デフリンピック紹介パネル展示・手話関係書籍販売・ミニ手話教室など盛りだくさん!

日時・会場

2019年3月2日(土) 13:00~17:00 (受付は12:00から)

新都市ホール 神奈川県横浜市西区高島2-18-1
そごう横浜店9階

会場アクセス

横浜駅徒歩5分、東口「地下街ポルタ」を抜けてすぐ!

入場無料

入場方法について

事前申込は不要です。当日お越し下さい。整理券を配布いたします。なお、会場の定員の都合によっては入場できない場合がありますことをご了承下さい。

デフリンピックフェスティバル ページQRコード



スケジュール

- 13:05 オープニング
- 13:20 来賓挨拶・来賓紹介
- 14:00 井上康生氏登場
- 15:00 アトラクション
- 15:10 デフリンピックの紹介
- 15:20 デフリンピアン講演
- 16:30 企業から
デフアスリート支援の意義
- 16:45 デフリンピック応援に向けて

※時間・内容は変更になる場合があります



- 【主催】一般財団法人全日本ろうあ連盟
- 【共催】神奈川県聴覚障害者連盟
- 【協賛】神奈川県イタル株式会社、社会福祉法人聖隷福祉事業団
- 【後援】内閣府・厚生労働省・公益財団法人日本オリンピック委員会・公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会・日本障害フォーラム・神奈川県・神奈川県教育委員会・横浜市・川崎市・相模原市・横浜市教育委員会・川崎市教育委員会・相模原市教育委員会・手話を広める知事の会・全国手話言語市区長会・国立大学法人筑波技術大学・全国聾学校長会・神奈川県議会ユニバーサルスポーツ振興議員連盟

平成30年度スポーツ庁委託事業
「障害者スポーツ推進プロジェクト(障害者スポーツ団体の連携及び体制整備への支援事業)」



作:金澤 翔子 氏